

10/24 全国トップレベルが白鷹町に集結！
日本女子ソフトボール1部リーグが開催

日本女子ソフトボールリーグ1部第10節白鷹大会は24日と降雨で順延となった26日に開催されました。

最終節となる本大会は、試合の勝敗で順位が変わる可能性があり、絶対に負けられない厳しい大会となりました。試合では打った瞬間にわかるホームランやヒットと思えた打球をダイビングキャッチするなど白熱したプレイが随所に見られました。

新型コロナウイルス感染予防の観点から無観客試合となりましたが、試合の様子はリーグ機構の公式ウェブサイトにて配信されていますので、ぜひご覧下さい。

《試合結果》

【24日】	太陽誘電	3-4	日立
	Honda	2-0	豊田織機
【26日】	Honda	3-1	太陽誘電
	日立	1-0	豊田織機



10/27 スポーツの秋、元気はつらつと
十王地区でグランドゴルフ大会

十王地区ではこの日、十王元気クラブの皆さんが山峡グラウンドに集まり、秋晴れのなかグランドゴルフを楽しみました。

十王元気クラブでは、健康づくりを目的として、料理教室やグランドゴルフ、お寺巡りなどさまざまな活動を行っています。今回はグランドゴルフ大会ということで、新型コロナウイルス感染症予防に注意をはらい、適度な距離を保ちながら実施。試合では、ホールインワンを達成した方もおり、大いに盛り上がりを見せ、スポーツの秋らしく、会員の皆さんは元気はつらつと楽しんでいました。



空は秋晴れとなり、絶好のスポーツ日和に開催できました

10/14 米がお家に届くまで—
東根小学校で米の脱穀作業体験

東根小学校5年生の児童たちはこの日、稲作の最終工程である脱穀作業を体験しました。

東根小学校では、小山沢地区中山間地域づくり協議会に協力をいただき、毎年春の田植えから秋の脱穀作業の体験学習を行っています。

米づくりの最終工程となる脱穀作業。約1時間の作業をもくもくとこなした児童たち。無事に新米を収穫することができ喜びに満ちた様子でした。

今回脱穀した米は、小山沢地区中山間地域づくり協議会で精米を行ったのちに学校に届けられます。児童たちは、自分たちが作った米を早く食べたいと心待ちにしていました。



乾燥した稲を脱穀機に並べる児童たち

10/14 地元の特産品を育て、味わう
東根小学校で岡の台ごぼうを収穫

東根小学校3年生の児童たちはこの日、6月に学校の畑に植えた地元の特産品である岡の台ごぼうを収穫しました。

収穫には、保護者の方も訪れ、親子で力を合わせながらたくさんのごぼうを収穫しました。参加した児童は、「土を掘るのがとても大変だったけど、採れたときはとても嬉しかった」と話しました。また、26日には収穫した岡の台ごぼうを使った調理実習を行いました。白鷹町健康づくり推進員の皆さんに協力をいただき、ごぼうの切り方や炒め方などのアドバイスをいただきながら、酢ごぼうやたたきごぼうなどのおいしいごぼう料理を完成させました。

やっと顔を出したごぼうにニコリ▶
「これはうまい!!」と目を輝かせ▼
ながらごぼう料理を頬張る児童



10/21 おいしい郷土料理を堪能
町内各小学校で郷土食伝承事業

本町では、毎年各小学校の6年生を対象に、郷土の農産物、文化の豊かさ、先人たちの知恵を学んでもらおうと、郷土食伝承事業が行われており、今年度も町内すべての小学校で実施されました。

この日は、鮎貝小学校6年生の児童たちが、深山地区のいきいき深山郷のどか村を訪れ、焼き味噌おにぎりや冷やしる、じんだん和え、芋煮など、地元の旬の食材を活用した郷土料理をいただきました。今まで食べたことのない料理もあったようで、「地元こんなおいしい料理があることを初めて知りました。今度自分のお家でもつくってもらいたいです。」と郷土料理に興味を抱いた児童もいました。



おいしそうに焼き味噌おにぎりを頬張る児童